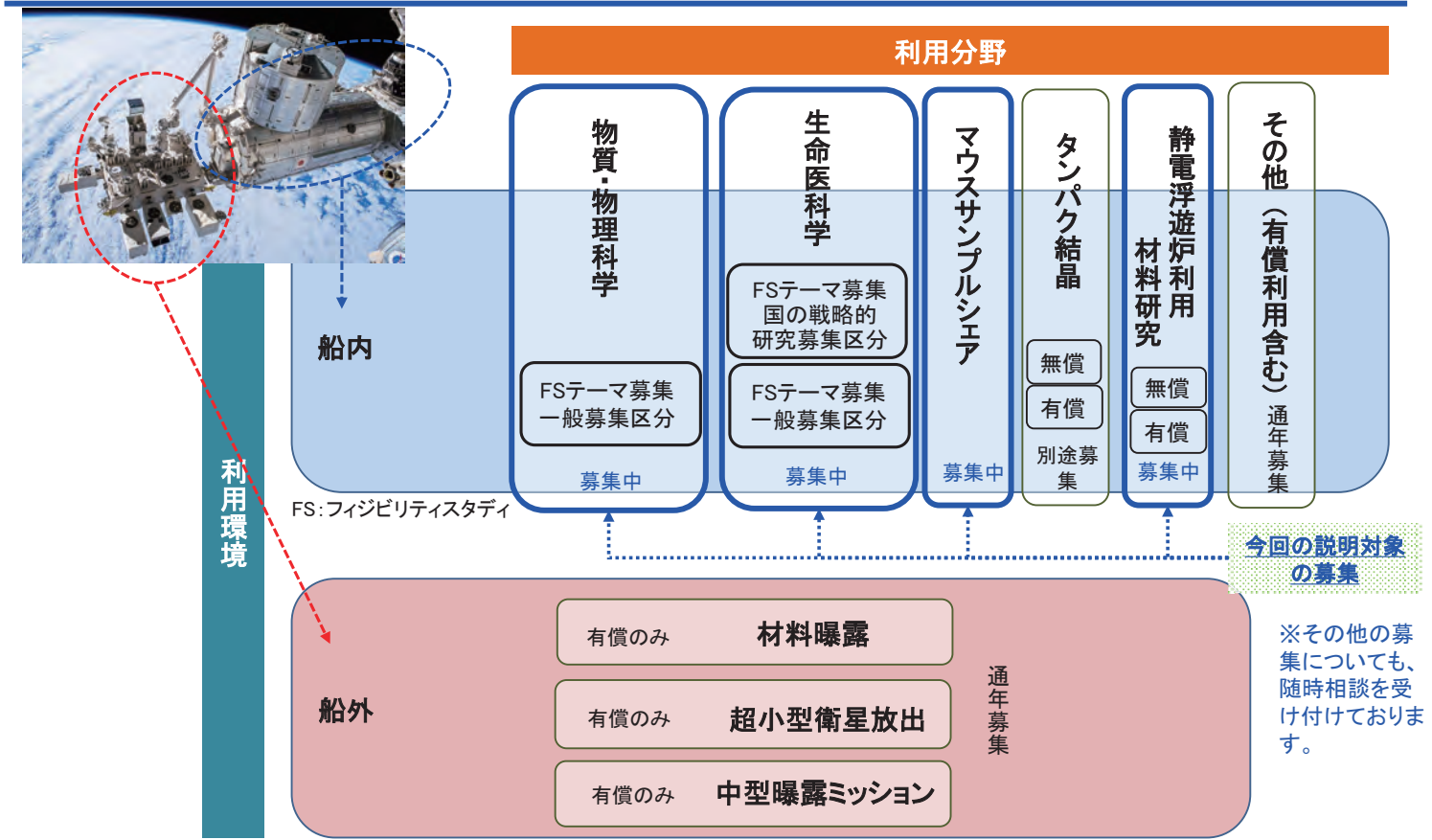




2019年9月6日
2019年度きぼう利用テーマ募集の概要

宇宙航空研究開発機構 有人宇宙技術部門
きぼう利用センター 加藤 充康

1. 「きぼう」利用テーマ募集制度の概要



「きぼう」利用テーマ募集の全体像

2. フィジビリティスタディ(FS)テーマ募集の概要

<FSテーマ募集の対象>

■ 国の戦略的研究募集区分

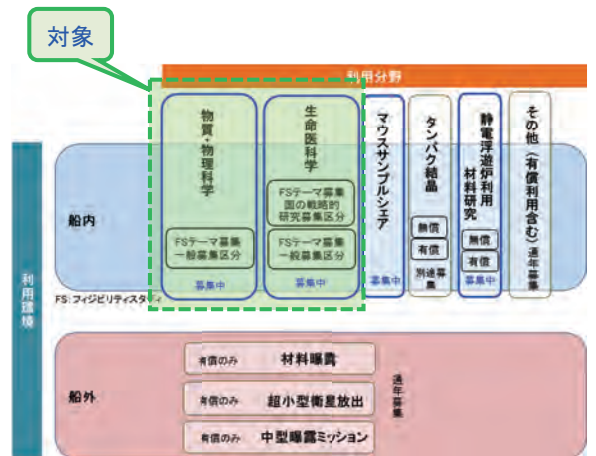
- ・「きぼう」を使ったヒトの健康長寿に関連する研究
(生命医科学分野)

社会的波及性の高い「きぼう」利用成果の創出のため、国が戦略的に推進している研究において、「きぼう」の特徴を生かして、その成果に付加価値を付ける研究を募集

■ 一般募集区分

- ・ 生命医科学分野
- ・ 物質・物理科学分野

「きぼう」の特徴を生かした、自由な発想に基づく独創的かつ先導的で国際的に高い水準の学術研究を募集



募集区分ごとに、「募集案内」、「提案書様式」、「応募書類記入要領」は異なりますので、ご注意ください。

<応募資格>

日本の大学、公的研究機関、民間企業に所属する者
(かつ日本国内で研究活動に従事していること)

詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/fs/68546.html>)」をご確認ください。 3

2. FSテーマ募集の概要

<実施スケジュール(想定)及び役割分担>

年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
競争的資金	競争的資金制度への申請・承認	▼競争的資金制度等への申請(又は計画変更)	▼競争的資金制度等での採択(又は計画変更の承認)				
審査	▲選定	▼FS進捗確認	▼フライト実験準備移行審査			▲解析進捗確認(実験実施1年後)	▲最終成果評価(実験実施2年後)
スケジュール	・実現性明示 ・付帯条件解決	FS検討(2年以内)		実験条件検討等		▲宇宙実験(準備が整い次第実施)	
	FSテーマ選定から競争的資金制度等への申請まで最大2年			フライト実験準備フェーズ			
	【FS期間】			【FS後(フライト実験準備フェーズ)】			

提案機関: 実験要求の検討、実験計画の具体化など
JAXA: 実験要求に基づく宇宙実験の技術検討など

提案機関: 実験要求・実験計画の維持、地上実験、試料準備、飛行後解析、成果とりまとめなど
JAXA: 適合性・安全性評価、既存器材準備、宇宙実験実施など

詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/fs/68546.html>)」をご確認ください。 4

2. FSテーマ募集の概要

<採択された場合のFS終了(フライト実験準備移行)条件>

本募集は、「きぼう」利用実験を確約するものではありません。

採択されたのち、最長2年の期間でFSを行い、宇宙実験への具体的段階(フライト実験準備フェーズ)への移行可否を判断します。

次のフェーズであるフライト実験準備フェーズへ進むためには、以下の全ての条件を満たす必要があります。

- 当該研究の実現性(実験計画の具体化、利用リソース獲得、技術的課題解決等)が示されている。
- 選定時の付帯条件が全て解決されている。(または解決の目途が立っている)
- 競争的資金等(※)において「きぼう」利用が位置付けられている。

(※)

【国の戦略的研究募集区分】

- 内閣府科学技術政策担当部局がホームページ上で公表している競争的資金制度

(科学研究費助成事業を除く)

(例)

- ✓ 戦略的創造研究推進事業(CREST、さきがけ、ERATOなど)
- ✓ 研究成果展開事業(A-STEPなど)

- 各府省庁及び公的研究機関等が国のプログラムとして研究や開発を推進・支援しているプログラム

(例)

- ✓ 戦略的イノベーション創出プログラム(SIPなど)

【一般研究募集区分】

科学研究費助成事業を含む国の競争的資金制度、大学内の研究費助成、民間団体の助成等

詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/fs/68546.html>)」をご確認ください。

5

2. FSテーマ募集の概要

<応募に際しての主な留意事項>

(1) 募集対象外(主な)

- 被験者として**7名以上**の宇宙飛行士が必要
- 実験試料として**マウス個体**を使用、あるいは**小動物飼育装置**を使用

(2) 利用可能な実験装置

- **JAXAが保有あるいは開発中の実験装置・器材**

(これら以外の装置・器材を使用する場合は、提案者にて準備)

(3) 研究費

- 一般的な研究助成対象の募集ではありません。**JAXAからの研究費の支給は、ありません。**(提案者の役割分担に必要な資金は、提案者自ら確保)

(4) 研究支援経費

- JAXAからの依頼に伴う作業に係る旅費、消耗品等の経費を、JAXAが負担する場合があります。詳細は採択後に調整させていただきます。

(5) 共同研究契約

- 採択後、JAXAあるいはJAXA支援会社との間で共同研究契約や覚書等を締結します。
- 提案者及び所属機関は、募集案内に記載内容に同意の上、応募ください。



6名まで



実験準備中のマウスミッションの実施に、2023年度頃まで要する見込みのため

詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/fs/68546.html>)」をご確認ください。

6

2. FSテーマ募集の概要

<宇宙実験の実現性を低下させる主な要素>

【打上・回収フェーズ】

- 電力を要求
- 厳しい温度維持(冷蔵、冷凍含む)を要求
- 大きな器材(重量、容量)の輸送を要求
- 厳密な実施期日を要求
- 打上直前、回収直後に試料等の引渡を要求
- クルー作業を要求

【軌道上】

- 多くのクルータイムを要求
- 地上との大きなデータ通信を要求
- ISSへの到着直後、ISSからの離脱直前にクルー作業を要求

【その他】

- 試料、供試体などがISSの安全基準に適合しない。

「宇宙実験特有の制約事項と宇宙実験の企画・立案時の留意事項」については、「募集案内・参考3」を、ご確認ください。



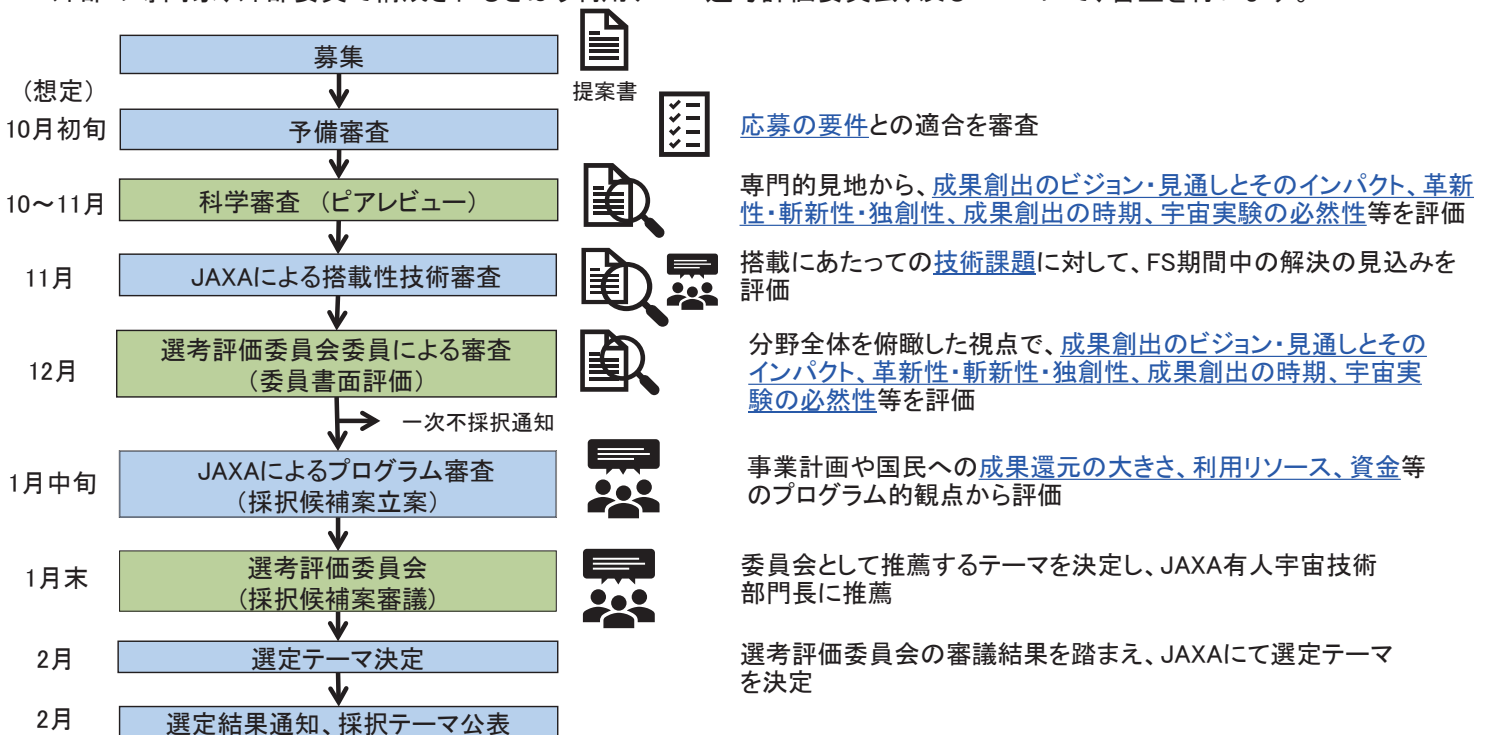
詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/fs/68546.html>)」をご確認ください。

7

2. FSテーマ募集の概要

<選考プロセス>

外部の専門家、外部委員で構成されるきぼう利用テーマ選考評価委員会、及びJAXAにて、審査を行います。



選考フロー

詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/fs/68546.html>)」をご確認ください。

8

2. FSテーマ募集の概要

<審査のポイント>

以下の審査観点で審査を行います。下線部が、各募集区分において、特に重視する項目です。

(1/2)

評価項目	国の戦略的研究募集区分	一般募集区分
①宇宙実験の重要性	<ul style="list-style-type: none"> 「きぼう」利用によって国の戦略的な研究の成果最大化に貢献できること。すなわち、「きぼう」利用の成果が国の戦略的な研究の成果につながり、産業の発展や社会貢献等、国民への還元にどのように寄与するのか(成果活用)の見通し・ビジョンが明確に示せること。 宇宙での実験を含めた研究計画で、国の競争的資金(*1)に採択されるあるいは計画変更が認められる見込みがあること。 	<ul style="list-style-type: none"> 「きぼう」利用の成果が世界的に特に優れた科学的成果の創出(*2)や我が国の科学技術イノベーションの創出、産業や社会への貢献等にどのようにつながるのか(成果の活用)の見通し・ビジョンが明確に示されているか。
②宇宙実験の必然性	<ul style="list-style-type: none"> 宇宙実験は他に代替できない唯一の必須な手段であること。 宇宙実験を実施しなかった場合には、本提案に関連する国の戦略的研究において損失となるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 (宇宙実験は他に代替できない唯一の必須な手段であること) 宇宙実験を実施しなかった場合には、我が国の科学技術上の損失となるか。
③成果創出までの時間軸	<ul style="list-style-type: none"> 早期(目安として宇宙実験実施後2年程度まで)の利用成果(論文発表等のアウトプット)の創出が見込めること。 それに向けた計画又はステップが明確になっていること。 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 同左
④宇宙実験の位置づけ・内容	<ul style="list-style-type: none"> 研究計画の中で宇宙での実験の位置付けは明確であること。 宇宙実験の内容が明確になっていること。 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 同左
⑤革新性・斬新性・独創性	<ul style="list-style-type: none"> 既成概念に対する革新性や斬新性や独創性が高いこと。 新しい方法や技術が確立できる見込みはあること。 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 (既成概念に対する革新性や斬新性や独創性が高いこと) 同左

詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/fs/68546.html>)」をご確認ください。

9

2. FSテーマ募集の概要

(2/2)

評価項目	国の戦略的研究募集区分	一般募集区分
⑥実現の確からしさ (研究手法、業務遂行能力、研究環境)	<ul style="list-style-type: none"> 構想、研究計画、研究手法等には一貫性があり、目標に合致していること。 提案する研究手法により十分な成果が得られること。 提案者は提案内容にふさわしいリーダーシップ、知識、研究遂行能力を有していること。 提案内容に関して提案者及び研究分担者(研究グループ)の研究実績・経験は十分なこと。 成果をあげるための研究環境が十分に整備されていること。 実効性のある共同研究体制のもとで行われるものであること。 所属機関等からの支援は確実に得られること。 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 同左 同左 同左 (提案内容に関して提案者及び研究分担者(研究グループ)の研究実績・経験は十分なこと。) 同左 同左 同左
⑦搭載性・プログラムの観点	<ul style="list-style-type: none"> 搭載にあたっての技術課題やプログラム課題に対して、今後の検討で解決が見込まれること。 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 提案された宇宙実験を実施する場合にJAXA側で必要となる想定経費が原則5千万円程度以下であること
⑧被験者の確保 (対象実験のみ)	<ul style="list-style-type: none"> N数が6以下で必要なデータが得られる提案であること。 他の被験者実験(介入実験含む)にも参加する宇宙飛行士を被験者として行うことができ(被験者が早く確保でき)、早く成果が出る実験であること。 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 同左
⑨過去テーマとの関連性 (過去の宇宙実験と関連する場合)	<ul style="list-style-type: none"> 過去実験から、成果創出に至る見通し・ビジョンを含めた一連の研究計画全体の中で、今回の提案の位置付けが明確となっていること。 過去テーマの例数を増やすための提案ではなく、過去テーマの成果に基づく発展性のある提案となっていること。 過去の研究テーマで宇宙実験が完了し、成果がまとめられ、論文等の成果発表が行われていること。 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 同左 同左

詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/fs/68546.html>)」をご確認ください。

10

2. FSテーマ募集の概要

<応募・問い合わせ>

応募・問い合わせ窓口	(一財)日本宇宙フォーラム(JSF) 宇宙利用事業部 「きぼう」利用FSテーマ募集係 E-mail: kiboexp@jsforum.or.jp TEL: 03-6206-4903
募集関連書類	本資料の内容は、募集の概略を説明するものですので、必ず、「 募集案内、提案書様式、応募書類記入要領 」を、以下よりダウンロードし確認ください。 http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/fs/68546.html
提出書類	提案書、研究分担者承諾書
募集〆切	2019年9月30日(月) 16時必着
テーマ選定 (提案機関への選定結果通知)	2020年2月 (予定)

11

3. マウスサンプルシェアテーマ募集の概要

<マウスサンプルシェアテーマ募集の概要>

- 軌道上実験が完了したマウスサンプルであるため、提供できる組織、臓器、飼育条件等が限定されますが、比較的簡易に微小重力影響に関する研究材料を入手できる貴重な機会になってます。
- 軌道上実験実施済のマウス未解析組織等を対象として、サンプルの有効活用、将来の実験参加者の裾野拡大、科学的成果創出を目的として募集を行います。



提供サンプル	第1回マウスミッションの未解析サンプル 第2回マウスミッションの未解析サンプル	
応募資格	日本の大学、公的研究機関、民間企業等に所属する者 (かつ日本国内で研究活動に従事していること)	
役割分担	提案機関	<ul style="list-style-type: none"> ・ サンプルを用いた評価・解析 ・ 科学成果とりまとめ、成果報告
	JAXA	<ul style="list-style-type: none"> ・ サンプル及び実験条件の提供

(注) 提供サンプルの「きぼう」での実験実施時期

- ・ 第1回マウスミッション: 2016年7~8月
- ・ 第2回マウスミッション: 2017年8~9月

なお、サンプルの固定・保管時期は、地上への試料回収数日後になります。

	第1回マウスミッション 未解析サンプル	第2回マウスミッション 未解析サンプル
組織	皮膚 顎 後肢掌 尾 気管支 耳介 顎下腺 舌	肺 皮膚 後肢掌 心臓 肝臓 膀胱 耳介 前脛骨筋 足底筋 精巣 精巣上体 血餅 眼球
処置 (いずれか)	①PFA(4%)固定後、メタノール(100%)置換 ②液体窒素	①PFA(4%)固定後、メタノール(100%)置換 ②液体窒素 ③ホルマリン(1%)固定後、メタノール(100%)置換
保存形態 (いずれか)	①-30℃ ②-80℃	①、③-30℃ ②-80℃

詳細は、「[募集案内](http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/share/68548.html)」をご確認ください。

12

3. マウスサンプルシェアテーマ募集の概要

<応募に際しての主な留意事項>

- (1) 提供サンプル
 - 1提案あたり、第1回マウスミッション及び第2回マウスミッションから各々最大5サンプル(計10サンプル)
 - サンプルの海外への持ち出し不可
 - サンプルの解剖・保管開始から、2～3年程度経過
- (2) 「必須サンプル」あるいは「要望サンプル」(提案書へ記入)
 - 必須サンプルの希望者が競合した場合は、必須サンプル希望者間で比較評価のうえ選定。
落選の場合は競合した必須サンプルだけでなく希望された全ての必須サンプルが提供不可。この点に十分留意のうえ、「必須サンプル」か「要望サンプル」を、識別ください。
- (3) 研究費
 - 一般的な研究助成対象の募集ではありません。JAXAから研究費の支給はありません。
(提案者の役割分担に必要な資金は、提案者自ら確保)
- (4) 共同研究契約
 - JAXAからの提案機関への「選定結果通知書(採択)」の送付をもって、共同研究契約約款締結。
 - 提案者及び所属機関は、約款に定める契約条件に同意の上、応募ください。

詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/share/68548.html>)」をご確認ください。

13

3. マウスサンプルシェアテーマ募集の概要

(マウスサンプルシェア 提案書抜粋)

		受付番号(事務局記載)	記入欄 (記入例: 1-4 皮膚A)
		チェック欄 (注1、注2)	
第1回実験 希望サンプル (別紙1参照) ※最大5サンプルまでご記入ください。	サンプル1(番号及び組織名称)	<input type="checkbox"/> 必須サンプル <input type="checkbox"/> 要望サンプル (<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない)	
	サンプル2(番号及び組織名称)	<input type="checkbox"/> 必須サンプル <input type="checkbox"/> 要望サンプル (<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない)	
	サンプル3(番号及び組織名称)	<input type="checkbox"/> 必須サンプル <input type="checkbox"/> 要望サンプル (<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない)	
	サンプル4(番号及び組織名称)	<input type="checkbox"/> 必須サンプル <input type="checkbox"/> 要望サンプル (<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない)	
	サンプル5(番号及び組織名称)	<input type="checkbox"/> 必須サンプル <input type="checkbox"/> 要望サンプル (<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない)	
第2回実験 希望サンプル (別紙2参照) ※最大5サンプルまでご記入ください。	サンプル1(番号及び組織名称)	<input type="checkbox"/> 必須サンプル <input type="checkbox"/> 要望サンプル (<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない)	
	サンプル2(番号及び組織名称)	<input type="checkbox"/> 必須サンプル <input type="checkbox"/> 要望サンプル (<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない)	
	サンプル3(番号及び組織名称)	<input type="checkbox"/> 必須サンプル <input type="checkbox"/> 要望サンプル (<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない)	
	サンプル4(番号及び組織名称)	<input type="checkbox"/> 必須サンプル <input type="checkbox"/> 要望サンプル (<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない)	
	サンプル5(番号及び組織名称)	<input type="checkbox"/> 必須サンプル <input type="checkbox"/> 要望サンプル (<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない)	

サンプルリストから希望されるサンプルの「番号」と「組織」を記入。

(注1) 提案目的を達成するのに「必須のサンプル」か「要望レベルのサンプル」か、チェックください。「必須のサンプル」が競合した場合は比較評価のうえで採択する提案を決定します。比較評価の結果、落選の場合は全ての必須サンプルが提供されません。

(注2) 「要望サンプル」のみでも提案目的の一部を達成できる“かつ”要望サンプルのみでも提供を希望する“場合は、「希望する」にチェックを入れてください。そうでない場合は「希望しない」にチェックを入れてください。また、チェックのない場合は「希望しない」と判断します。「要望サンプル」が競合した場合は比較評価の上で採択する提案を決定します。

詳細は、「提案書(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/share/68548.html>)」をご確認ください。

14

3. マウスサンプルシェアテーマ募集の概要

<選考プロセス>

外部委員で構成されるきぼう利用テーマ選考評価委員会、及びJAXAにて、以下の審査観点で審査を行います。

<審査のポイント>

評価項目	審査のポイント
①重要性	<ul style="list-style-type: none"> 学術的・社会的・産業的に意義があるか(いずれかでも可) 得られる成果は当該分野の発展に寄与するか。他分野への波及効果はあるか。
②成果活用の道筋	<ul style="list-style-type: none"> 宇宙での実験が地上研究のどの部分に寄与するのが明示されているか。
③優位性	<ul style="list-style-type: none"> 研究代表者の研究・技術は他研究代表者等の類似又は競合する研究・技術に対して優位性があるか。 評価・解析手法は妥当であるか。
④体制	<ul style="list-style-type: none"> 適切な人員・設備等が配置されているか。 民間企業等からの提案であるか、もしくは民間企業等との連携があるか。
⑤解析費確保状況	<ul style="list-style-type: none"> 解析に必要な経費の見通しがあるか。
⑥実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 解析・成果創出時期が適切か。(目安としてサンプル受領後2年以内)
⑦過去採択テーマとの関連性 (対象提案のみ)	<ul style="list-style-type: none"> 過去採択されたテーマとの関連があり、成果を高められる提案か。

(注) 審査の結果、評価点と同じ場合は、「若手研究者」(研究開始時(2020年4月1日予定)に博士の学位取得後8年未満の研究者)を優先します。

詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/share/68548.html>)」をご確認ください。

15

3. マウスサンプルシェアテーマ募集の概要

<募集・選考、実施スケジュール>

募集・選定	募集	2019年8月1日～9月30日
	選考	2019年10月～12月(予定)
	テーマ選定(提案機関への選定結果通知)	2020年1月頃(予定)
	共同研究契約約款締結	2020年2月頃(予定)
解析	サンプル提供	2020年3月頃(予定)
	評価・解析	2020年4月頃～(予定)
	成果の中間報告	2021年3月頃(サンプル提供から1年以内)
	成果の最終報告	2022年3月頃(サンプル提供から2年以内)

<応募・問い合わせ>

応募・問い合わせ窓口	(一財)日本宇宙フォーラム 宇宙利用事業部 「きぼう」利用マウスサンプルシェアテーマ募集係 E-mail: kiboexp@jsforum.or.jp TEL: 03-6206-4903
募集関連書類	本資料の内容は、概略を説明するものですので、必ず、「 募集案内、提案書様式、共同研究契約約款 」を、以下よりダウンロードし確認ください。 http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/share/68548.html
提出書類	提案書
募集〆切	2019年9月30日(月) 16時必着

16

4. 静電浮遊炉(ELF)利用材料研究テーマ募集の概要

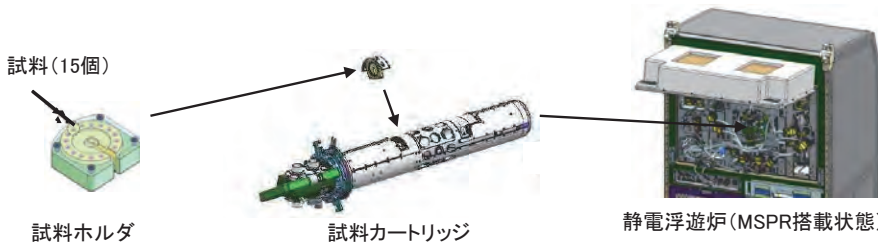
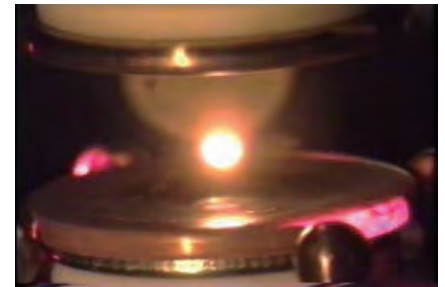
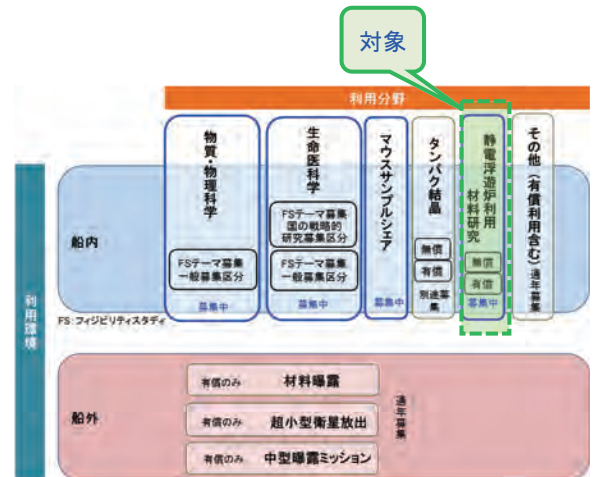
<ELF利用材料研究テーマ募集の概要>

■ 基盤研究利用コース(無償)

静電浮遊炉の特徴を生かし、地上では取得できない金属、酸化物、セラミックス等の熱物性データ取得(密度、表面張力、粘性)や新材料創成により、「きぼう」でしか実現できない科学的成果を創出するテーマ(搭載試料)を募集

■ 民間利用促進コース(有償利用制度)

静電浮遊炉の特徴を生かし、地上では取得できない金属、酸化物、セラミックス等の熱物性データ取得(密度、表面張力、粘性)や新材料創成により、民間企業等が課題解決、新たなビジネス創出等に貢献するため、成果を占有できる有償利用による実験機会を提供



詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/elf/>)」をご確認ください。

17

4. 静電浮遊炉(ELF)利用材料研究テーマ募集の概要

【基盤研究利用コース】

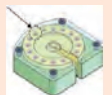
<募集の概要>

募集対象	<ul style="list-style-type: none"> 熱物性データ取得(密度、表面張力、粘性) 新材料探索 	
応募資格	日本の大学、公的研究機関に所属する者(かつ日本国内で研究活動に従事していること)	
応募試料数	1提案につき5種類(合計15個)まで	
提供する成果物	<ul style="list-style-type: none"> 計測データ(試料温度、試料外郭画像データ、試料液滴振動データ) 回収試料(必要な場合) 	
役割分担	提案機関	<ul style="list-style-type: none"> 実験試料の準備・提供 実験試料に関する情報の提供 解析 科学成果とりまとめ、成果報告
	JAXA	<ul style="list-style-type: none"> 実験試料の加工 地上での適合性試験 安全性評価 宇宙実験準備 宇宙実験実施 実験試料の回収、提案者への引渡し

<主な留意事項>

- 応募試料数
 - 最大5種類(15個) / 提案
- 研究費
 - 一般的な研究助成対象の募集ではありません。JAXAから研究費の支給はありません。(役割分担に必要な資金は、提案者自ら確保)
- 研究支援経費
 - JAXAからの依頼に伴う作業に係る旅費、消耗品等の経費を、JAXAが負担する場合があります。詳細は採択後に調整させていただきます。
- 共同研究契約
 - JAXAから提案機関への「選定結果通知書(採択)」の送付をもって、共同研究契約約款締結
 - 提案者及び所属機関は、約款に定める契約条件に同意の上、応募ください。
- 適合性試験・安全性評価
 - ELFで実験しても期待される効果が得られる見込みがない、または安全性上の問題があると判断された場合は、試料の搭載は不可となり宇宙実験を行うことはできません。

試料(15個)



詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/elf/68550.html>)」をご確認ください。

18

4. 静電浮遊炉(ELF)利用材料研究テーマ募集の概要

【基盤研究利用コース】

<選考プロセス>

外部委員で構成されるきぼう利用テーマ選考評価委員会、及びJAXAにて、以下の審査観点で審査を行います。

<審査のポイント>

評価項目	審査のポイント
① 研究の重要性・優位性	<ul style="list-style-type: none"> 学術的・社会的・産業的に意義があるか(いずれかでも可)。 類似又は競合する研究・技術に対して優位性があり、当該分野の発展や他分野への波及に寄与するか。
② 成果活用の道筋	<ul style="list-style-type: none"> 宇宙での実験が地上研究のどの部分に寄与するのかが明示されているか。
③ 宇宙実験の必然性	<ul style="list-style-type: none"> 地上では実現が不可能であるか。
④ 研究の妥当性・実現性	<ul style="list-style-type: none"> 最終目標とそこに至るまでの工程の設定は妥当か。 現状を踏まえ、課題が具体的に抽出されているか。 課題解決につながる研究方法であるか。 課題の解決・試料の安定供給のために、人員・設備等が適切に配置されているか。
⑤ 技術的実現性	<ul style="list-style-type: none"> 静電浮遊炉との適合性やISSの安全性上の課題がないか。
⑥ 過去テーマとの関連性 (対象提案のみ)	<ul style="list-style-type: none"> 過去実験から、成果創出に至る見通し・ビジョンを含めた一連の研究計画全体の中で、提案テーマの位置づけが明確となっているか。 過去テーマの例数を増やすための提案でなく、過去のテーマの成果に基づく発展性のある提案となっているか。

詳細は、「募集案内(<http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/elf/68550.html>)」をご確認ください。

19

4. 静電浮遊炉(ELF)利用材料研究テーマ募集の概要

【基盤研究利用コース】

<募集・選考、実施スケジュール>

募集・選定	募集	2019年8月1日～9月30日
	選考	2019年10月～12月(予定)
	テーマ選定(提案者への選定結果通知)	<u>2020年1月(予定)</u>
	共同研究契約約款締結	2020年2月頃(予定)
FS相当期間	適合性確認・安全性評価	2020年2月～4月(予定)
	搭載試料の最終決定	2020年5月頃(予定)
FS相当期間後	搭載試料準備	2020年5月～6月(予定)
	打上	2020年8月頃(予定)～
	宇宙実験	2020年9月頃(予定)～
	成果の一次報告(速報)	取得データ及び試料引渡から2ヶ月以内
	成果の最終報告	取得データ及び試料引渡から1年以内
	成果の公表(論文発表等)	取得データ及び試料引渡から2年以内

<応募・問い合わせ>

応募・問い合わせ窓口	(一財)日本宇宙フォーラム 宇宙利用事業部 ELF利用材料研究テーマ募集係 E-mail: kiboexp@jsforum.or.jp TEL: 03-6206-4903
募集関連書類	本説明会の内容が概略を説明するものですので、必ず、「 募集案内、提案書様式、データシート様式、共同研究契約約款 」を、以下よりダウンロードし確認ください。 http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/elf/68550.html
応募書類	提案書、データシート
募集〆切	<u>2019年9月30日 16時必着</u>

20

4. 静電浮遊炉(ELF)利用材料研究テーマ募集の概要

【有償利用促進コース】

<募集の概要>

応募資格	日本の機関、法人等
応募試料数	最小単位は、1種類(3個)
提供する成果物	基盤研究利用コースと同じ
契約形態	有償利用制度契約：1種類(3個)につき、576,000円
役割分担	基盤研究利用コースと同じ (成果とりまとめ、報告を除く)

<主な留意事項>

- (1) 契約
 - 提案者は契約書に定める契約条件に同意の上、応募ください。
- (2) 安全性評価
 - [安全性上の問題があると判断された場合は、試料の搭載は不可となり宇宙実験を行うことはできません。](#)

<選考プロセス>

応募要件等(競争参加資格の停止を受けている者など)に合致しているか、JAXAきぼう民間有償利用審査委員会にて審査を行います。

詳細は、「[募集案内](http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/elf/68551.html)」をご確認ください。

21

4. 静電浮遊炉(ELF)利用材料研究テーマ募集の概要

【有償利用促進コース】

<募集・審査、実施スケジュール>

募集・審査	募集	常時受付中
	適格審査 ~ 有償利用制度契約締結	3ヶ月程度
FS相当期間	適合性確認・安全性評価 ~ 搭載試料の最終決定	2~3ヶ月程度
FS相当期間後	搭載試料準備 ~ 打上	2ヶ月程度
	宇宙実験	(契約から半年~1年程度)

<応募・問い合わせ>

応募・問い合わせ窓口	JAXAきぼう利用センター ELF募集担当 e-mail: Z-ELFAO@ml.jaxa.jp
募集関連書類	本説明会の内容が概略を説明するものですので、必ず、「 募集案内 」、「 申込書様式 」、「 申込データシート様式 」、「 有償利用制度契約書 」を、以下よりダウンロードし確認ください。 http://iss.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/elf/68551.html
応募書類	申込書、申込データシート
募集〆切	常時受付中

22

これまで宇宙実験の経験のない方、検討したことがない方でも、微小重力などの「きぼう」の特徴を生かした研究アイデアをお持ちの方は、ぜひご応募をご検討ください。

また、募集についての相談は、本日の個別相談会以外にも、随時受け付けておりますので、募集区分毎の問い合わせ先へご連絡ください。